

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成22年3月11日(2010.3.11)

【公開番号】特開2008-5469(P2008-5469A)

【公開日】平成20年1月10日(2008.1.10)

【年通号数】公開・登録公報2008-001

【出願番号】特願2007-113829(P2007-113829)

【国際特許分類】

H 04 N 1/46 (2006.01)

G 06 T 1/00 (2006.01)

H 04 N 1/60 (2006.01)

B 41 J 2/525 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/46 Z

G 06 T 1/00 5 1 0

H 04 N 1/40 D

B 41 J 3/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成22年1月22日(2010.1.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

カラー画像データを受け取って、該カラー画像データの色彩に所定の修正を加える画像処理装置であって、

少なくとも前記カラー画像データを修正する時点では、前記修正を加える色彩たる修正対象色彩と、該修正対象色彩についての修正量とを保持している修正内容保持手段と、

所定の色空間内で前記修正対象色彩に対応する座標点を含んだ修正領域を生成する修正領域生成手段と、

前記修正領域の内部で色彩を修正するとともに、前記修正対象色彩の座標点から該修正領域の外縁に近付くにつれて修正量が小さくなるような修正特性を、前記修正内容に基づいて生成する修正特性生成手段と、

前記生成された修正特性に従って、前記カラー画像データを修正する画像データ修正手段と

を備える画像処理装置。

【請求項2】

請求項1に記載の画像処理装置であって、

前記修正を加えようとする修正対象色彩を、前記修正内容保持手段に対して設定する修正対象色彩設定手段を備える画像処理装置。

【請求項3】

請求項2に記載の画像処理装置であって、

前記受け取ったカラー画像データを用いてカラー画像を出力するカラー画像出力手段と

、前記出力されたカラー画像の中の一部領域を指定する領域指定手段と、

前記指定された領域を代表する色彩たる指定領域色彩を、前記カラー画像データに基づ

いて取得する指定領域色彩取得手段と
を備え、

前記修正対象色彩設定手段は、前記指定領域色彩を、前記修正対象色彩として設定する手段である画像処理装置。

【請求項4】

請求項2又は請求項3のいずれか1項に記載の画像処理装置であって、
前記修正対象色彩に対して修正を加えて得ようとする修正目標色彩の候補となる色彩たる修正目標候補色彩を、複数記憶している修正目標候補色彩記憶手段を備え、

前記修正対象色彩設定手段は、前記修正対象色彩に対する前記修正目標色彩を、前記複数の修正目標候補色彩の中から選択することによって、該修正対象色彩を設定する手段である画像処理装置。

【請求項5】

請求項3に記載の画像処理装置であって、
前記修正対象色彩についての修正量を、色相成分、彩度成分、明度成分についての修正量に変換する修正量変換手段を備え、

前記修正特性生成手段は、前記色相成分、彩度成分、明度成分についての前記修正特性を生成する手段である画像処理装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】画像処理装置